

KX-UT248N ファームウェア

リリースノート

ファームウェアバージョン: Ver 01.279

Ver 01.260 との差分を記述しています。

機能追加

1. マルチキャストのSUBSCRIBEを用いたプロビジョニング方法を追加
工場出荷初期状態での端末起動時、端末よりマルチキャスト方式のSUBSCRIBEを送信。
サーバーより、ユニキャスト方式のNOTIFYのBODYにプロビジョニング先のURLを記載し
端末へ通知することで、プロビジョニングを実施する。
(工場出荷初期状態での起動時のみ、一度だけ実施)

機能改善

1. BLFを用いて端末の通話状態を監視する場合、監視対象の端末の通話呼が複数重なり、
終話したとき、実際の通話状態とBLFの点灯状態が異なる場合があったのを改善
2. ヘッドセットモードで且つワイドバンドコーデック(G.722)を用いた通話において、
ヘッドセットのマイクから風切り音やマイクをこすった音が、一定レベル以上で連続して
入った場合、非常に稀に、通話相手に、ハウリングのような異音が聞こえることが
あった現象を改善。
3. HTTPSを用いてデータ転送を繰り返し実施したとき、HTTPSの認証で失敗する場合が
あったのを改善